



令和5年12月21日

株式会社 ちゅうぎんフィナンシャルグループ



「自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）フォーラム」への 参画について

ちゅうぎんフィナンシャルグループ（岡山市北区丸の内一丁目15番20号 社長 加藤 貞則）では、自然関連財務情報開示タスクフォース（Taskforce on Nature-related Financial Disclosures：TNFD）の取組みに賛同し、TNFDフォーラムへ参画しましたので、お知らせします。

TNFDとは、国連環境計画・金融イニシアチブ（UNEP FI）、国連開発計画（UNDP）、イギリスの環境NGO Global Canopy、および世界自然保護基金（WWF）により2021年6月に正式に発足した、自然資本や生物多様性に関連した幅広い情報開示の枠組みの開発・提供を目指す国際イニシアチブです。TNFDは、企業が自然に関連した情報開示をおこなうことにより、資金の流れを「ネイチャー・ポジティブ」（自然に対して良い影響）へ転換させることを目指しており、TNFDフォーラムは、こうしたTNFDの議論をサポートするステークホルダー組織です。

当社グループは、「環境経営の促進」をマテリアリティ（重要課題）として掲げており、環境保全是、持続可能な社会を実現する上での大前提と考えています。また、当社グループが主たる営業基盤とする東瀬戸内経済圏は、中国山地を代表とする緑豊かな森林や、多島美と豊かな水産資源を有する瀬戸内海など多様な自然に恵まれており、さまざまな動植物が生息・生育する地域でもあります。

当社グループは、TNFDフォーラム参画を通して、自然関連の財務情報を開示する枠組みの構築に貢献するとともに、東瀬戸内経済圏をはじめとする自然資本や生物多様性の保全に積極的に取り組み、持続可能な社会の実現を目指してまいります。

以 上